

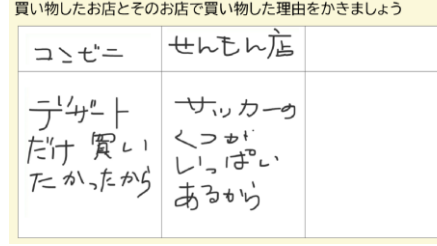


おすすめICT活用事例のご紹介

区分				学年	教科等	単元等	活用ソフト
小				3	社会	仕事（生産、販売）「買い物調べ」	オクリンクプラス
授業内容	買い物について調べた結果から考えよう						共有コード  pb01JV1NR81QBM820998ZMG1JQ0G
	準備： <ul style="list-style-type: none">共有コードを使用してカード（班活動用7枚・個人活動用1枚）を取得する。みんなのボードを班の数だけ用意する。全体共有用のみんなのボードも1つ用意する。準備した班活動用カードをグループのボードすべてに送信する。準備した個人活動用カードをマイボードに送信する。						班活動用カード 
	授業の流れ： <ol style="list-style-type: none">（班活動用カード）班ごとに指定されたみんなのボードを各自開く。（班活動用カード）1週間のうち2日分など、家で調べてきた買い物の記録（買ったお店、何を買ったか、そのお店で買った理由）をもとに、お店の種類ごとに分かれたカードを開き、食料品、生活用品などの項目に該当するものがあれば、ピンを各自で置いていく。（班活動用カード）お店の種類ごとの結果を見て、気づいたことを班で意見交流する。班の結果と、班で出た意見を、代表者が全体に発表する。（個人活動用カード）各自マイボードでカードを開き、そのお店で買い物をした理由を書く。（個人活動用カード）みんなのボード（全員）に送り共有する。お店の種類ごとの特長や、買い物をするときのお店の選び方などに着目して、ペアで意見交流をする。活動を通しての気づきや振り返りを各自、ノートなどに書く。						個人活動用カード 
	ICT利活用のポイント						
	おすすめポイント						
		自分たちが調べた結果を、お店ごとにピンで視覚化することにより比較が容易にできます。みんなのボードを使うことで即時に共有ができ、短時間でも多くの意見を見て、考えを深めることができます。					
		3の活動では、みんなのボードをもう1つ用意しておき、班活動用カードを共有して、班ごとのデータを比較したり、お店ごとの共通点を見出す活動を行うこともできます。またピン集計の機能でピンの数を自動で数値化することもできます。					

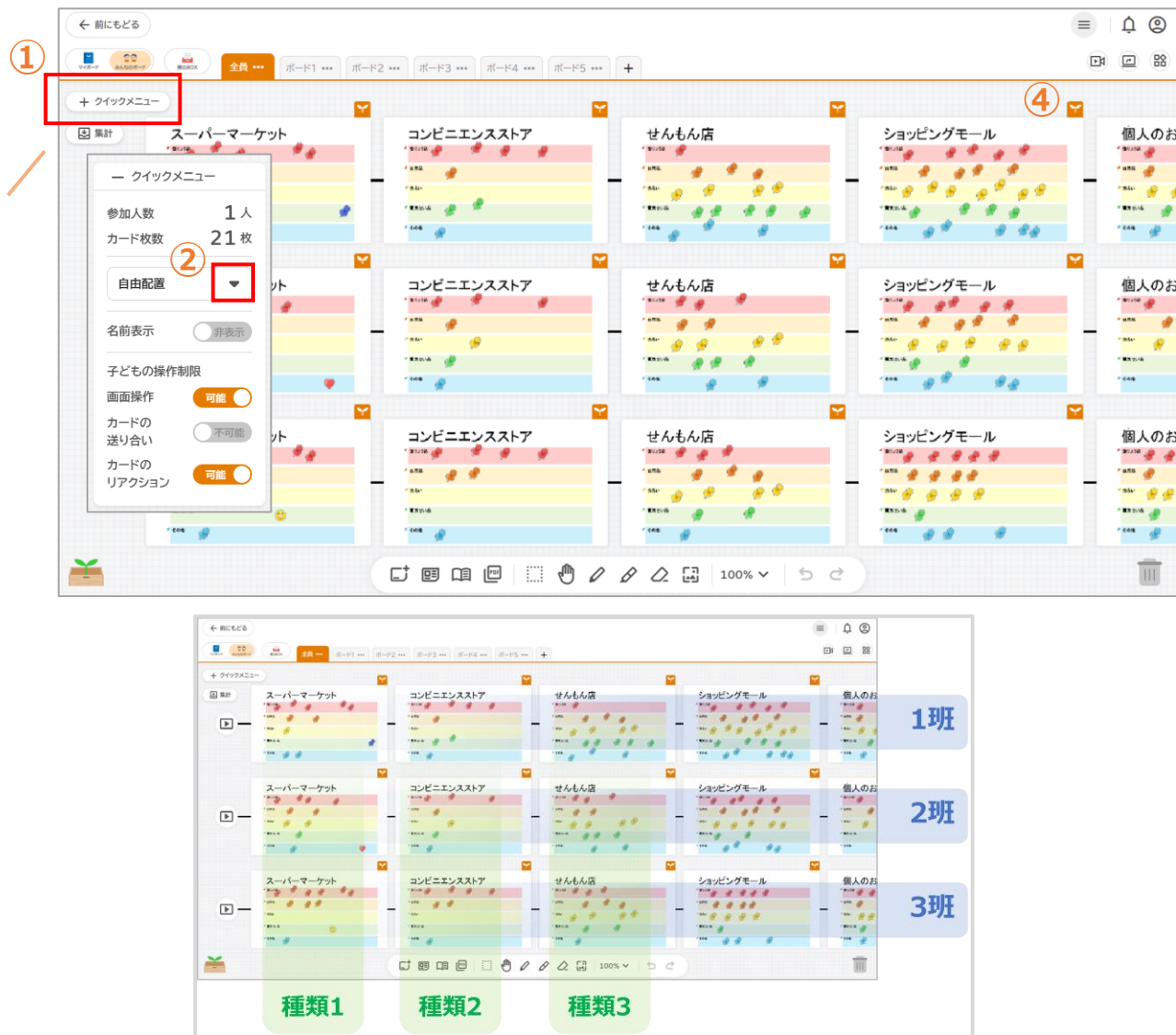
【オクリンクプラス】 みんなのボードで一覧表示する

みんなのボードに集めた班活動の結果を見やすく一覧表示します。

- ①「+クイックメニュー」をクリック
- ②「自由配置」右の▼をクリック
- ③「置いた順」などいずれかの表示順を選択



- ④カードが選択した表示順で整列される



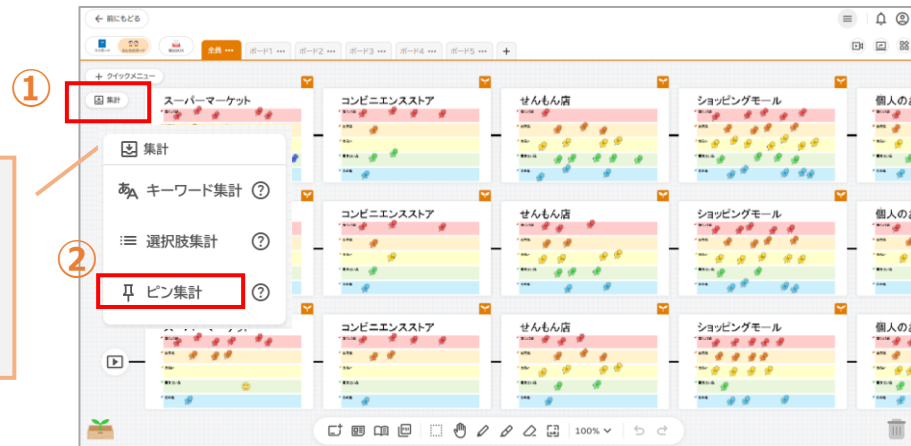
班とお店の種類がマトリクス状に配置され、比較が容易になります

【オクリンクプラス】（１）ピン集計で数値化する

みんなのボードに集めた班活動の結果を、カードの種類ごとに集計します。

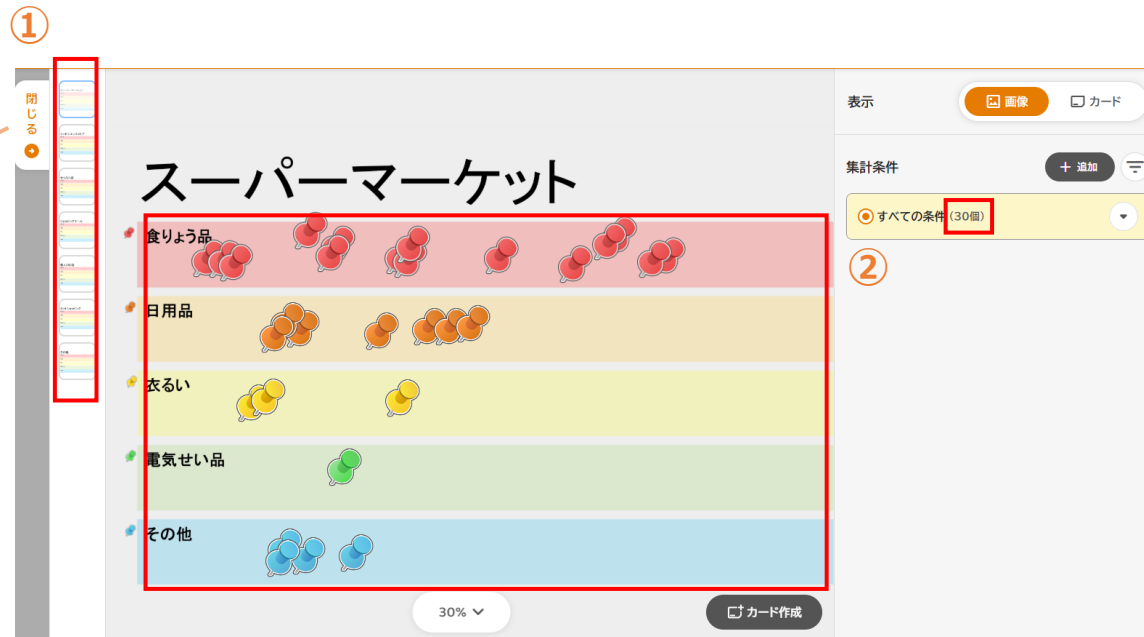
1. 集計の種類を選択

- ①「集計」をクリック
- ②「ピン集計」をクリック



2. 集計対象のカードを選択

- ①お店の種類のカードをクリックする
- ②選択したお店の種類のカードにすべてのピンが表示され、ピンの合計数が表示される



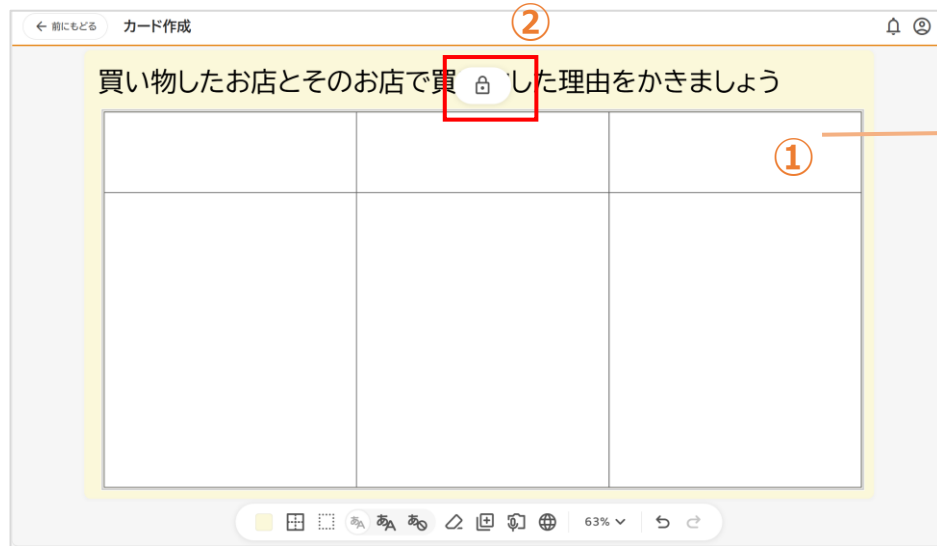
【オクリンクプラス】（２）ピン集計で数値化する

みんなのボードに集めた班活動の結果を1つのカードの種類の中の、ピンの色ごとに集計します。



【オクリンプラス】 個人活動用カードに文字をタイピングで入力する

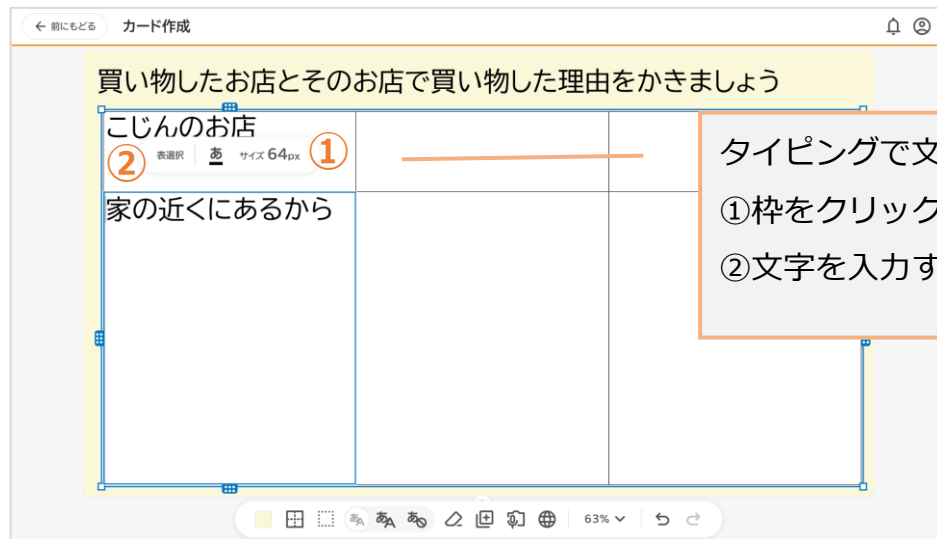
個人活動用カードはペンで手書き入力することを想定して、表をロックしています。
表のロックを解除することで、表に文字をタイピングで入力することができます。



表のロックを解除する

①表をクリックする

②「ロック解除」をクリックする



タイピングで文字を入力する

①枠をクリックする

②文字を入力する